

令和6年度

いさみ保育園

自己点検・自己評価

評価した者の氏名

園長 秋山 勇人

令和7年6月2日

保育所における自己点検・自己評価

A : たいへんよい
 B : よい
 C : 一部検討を要する
 D : 改善を要する

項目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
保育目標について	(1)	保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				乳児・幼児の担当と主任が入り話し合いながら目標を決めている。
	(2)	目標は、社会の要請や保護の願を反映しているか。	○				保護者懇談会や園長会に参加した時など地域の情報を受け止め目標づくりに生かしています。
保育について	(1)	指導計画は乳幼児の実態に即して作成している。	○				年間・週案・月案等このもたちの成長を見ながら作成している。。
	(2)	環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	○				子どもの様子で落ち着いた環境づくりに日々気を付けている
行事について	(1)	行事のねらいを計画や実施の十分生かしているか。		○			幼児部会などでじっくり計画を立てている。
	(2)	乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動しているか。	○				自主的、実践に生活が出来るように心掛けています。
経営・組織	分掌・体制	(1)	能率的、合理的な運営組織に成っているか。		○		時間を要する保育士もいるためお互いにアドバイスを受けながら能率化を図っている。
		(2)	組織内容が明確で、共同できる体制に成っているか。		○		職員同士協力し合い、進められるようにしています。
		(3)	係や仕事の分担・割り当ては適当か。			○	係りや分担は適切に進めています。
	運営	(1)	職員相互がそれぞれ全体的に立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○			各職員それぞれ互いに助け合いながら運営に関わっておると思います。
		(1)	年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○			日々、子供たちが落ち着いた環境で生活できるようにしている。
	保健・安全指導	(2)	避難訓練・交通指導を計画に基づいて適切に実施しているか。		○		南海トラフ地震の危険が高まる今だからこそ防災についての知識を更新して備えていきたい。
		(3)	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○			連絡帳や健康チェックカードなどで保護者とコミュニケーション取り、園だよりなども利用している。
		(4)	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。		○		地域の小学校や公私立保育園、各機関との情報交換を綿密にし、さらに子どもたちの豊かな成長を促すために行動していきたい。
	研修	(1)	所内研修の計画・運営は適切か。	○			園内研修の質を高めて、保育士全体で共有できるように工夫している
		(2)	研修会・講習会への参加態勢の充実を図っているか。		○		意欲的・専門的に知識を深めていきたい

項目		内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
情報について	(1)	乳幼児や保護者に関する個人情報適切に取り扱っているか。	○				適切に取り扱っている。
	(2)	各表簿は、適切な時間・方法で作成処理しているか。	○				適切に取り扱っている。
施設・備品	(1)	施設内外・備品の安全点検を計画的に行っているか。	○				担当を決めて行っている。
	(2)	不審者等に対する周到な配慮を行っているか。		○			防犯カメラの設置内門を必ず閉めている。
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)		○			日々のコミュニケーションと町内会に入り連携を取っている。
		(2)			○		老人ホームへの訪問と近隣の保育園との交流会をしています。
		(3)		○			夏祭り地域の方たち一緒にお祭りを楽しんだりして交流をしています。
	子育て支援の連携	(1)	○				ホール園庭の開放をしています。
		(2)	○				年間で計画を立ててホールと園庭の開放をしている。
	評外価部	(1)		○			保育参観・個人面談の時に意見を開いたりアンケートを出したり運営に生かしています。